

KEY TOPIC



代表取締役社長 大島 斉

50周年を転換点とした100年企業への決意

フィフティ エックス

50Xプロジェクト宣言

2025年度はスローガン「Data Driven Innovation」、テーマ「生産性向上」を掲げて走り抜け、ハイブリッド広告の進化による高反響事例の創出やC-Brainによる各種検索機能の拡充などを実現。新年度を迎えるにあたり、大島斉社長に2026年度の方針を聞きました。

100年企業を目指す構造改革  
スローガンは「50X」

中広グループの2026年度の事業方針となるスローガンを教えてください。

株式会社中広は1978年5月、後藤次社長によって設立されました。同年に第1期が始まりましたので、2026年度は中広にとって第49期にあたります。そこで、50周年前夜となる2026年度、中広グループのスローガンを「50X」としました。50は言うまでもなく創業50周年、XにはTransformationやCrossの意味を持たせています。

「50X」は、50周年を単純に祝ったり、通過点とするものではありません。日本でたった数パーセントしかない100年企業となるための転換点／起点として、中広グループを本質的にトランスフォーメーションさせるという方針であり、次の50年のための礎を築くという決意です。

私たちは創業以来、地域に根差し、紙メディアを基盤に、広告を通して地域経済と生活者をつないできました。その価値、理念は今後も変わりません。しかし、その在り方は時代、環境、市場、テクノロジーなどを鑑みて変え続けなければならない。それが50Xの本質です。

技術と実践知の融合で  
地域データインフラ企業へ

「50X」によって中広グループはどのような姿を目指すのでしょうか。

簡単に言うと、広告会社にとどまらず、地域の生活動線を支え、情報・人・地域をつなぐ「地域データインフラ企業」への進化です。

私たちは全国規模の紙媒体配布網という、他に類のない資産をすでに持っています。ここにWEB、データ、AIを掛け合わせる

ことで、地域と読者を見える化し、広告の価値を再定義する。すなわち、感覚や経験に頼る時代から、データと実践知に基づいた再現性のある成長モデルへ転換を図ります。



具体的には、「ハイブリッド広告2.0」の完成に挑みます。前年度、当社グループでは情報誌とWEBを掛け合わせ、意図的に情報拡散を引き起こす「求人拡散プラン」を実装し、応募数を約5倍に引き上げる高反響事例を作り出しました。これをグルメやスクール、ビューティーなど他ジャンルでも展開し、「LOCAL VIRAL AD」(ローカル・バイラル・AD＝地域拡散広告)に昇華させます。

最新技術を仕事の相棒に  
テーマは「AI Driven」

今年度のテーマについて教えてください。

2026年度のテーマは「AI Driven」です。現在、世の中では18世紀に起きた産業革命以上のパラダイムシフト、つまり社会の構造的な変革が起きています。言うまでもなく、AIの普及と浸透です。日常生活から仕事まで、AIは不可欠になりつつあり、加速度

的に進化しています。

AIは、「使う」段階から、「使いこなし、フル活用する」時代へと突入しました。だからこそ「AI Driven」が必要になります。

仕事におけるAIは、実践知が無ければほぼ無力です。しかし、当社グループにはさまざまな情報の蓄積があります。必要なものを読み込ませ、指示を出し、AIを自らの仕事を支える「不可欠な相棒」として活用してください。今年度が始まってすぐこうした状況を作れるようにGWS(Google Workspace)を導入し、環境を整えました。

AIという技術に臆せず、気負わず、水や電気を使うように、当たり前前にAIを機動させることで、生産性の向上、優れたタイムパフォーマンス、より魅力的な提案、データの整理や分析など、自由自在に自分の仕事に活かしてください。そして、効率化によって捻出した時間は顧客や地域と向き合う時間にしてほしいと思います。

不変の北極星が道標  
常に進化のための変化を

今年度と、今後に控える50周年、100年企業への思いを教えてください。

「50X」は、2026年度だけの短期的な成果を追うプロジェクトではありません。次の10年、50年、100年を見据えて、中広グループが社会に必要とされ続けるための構造改革です。私たちは積み上げてきた実績に安住せず、その実績と向き合い、常に進化のための変化を選び続けなければなりません。

一方で、広告の力で地域を元気にし、地域の集合体である日本全体を元気にするという理念は、北極星のように不変であり不動の道標です。先人が築いたすべてに感謝しながら、汗をかくことを厭わず、これからも地域を豊かにするために走り続けましょう。

COLUMN

新入社員に贈る

——置かれた場所で花を咲かせよう——

中広グループの同志へ  
地域貢献という誇りを

厳しい冬を越え、木々が芽吹き、花々が咲き誇る4月。人の心もまた、新しい挑戦へと向かう季節です。そんな節目に、新しい仲間、若鮎が加わったことを、心から歓迎いたします。

あなたは今日から中広グループの同志として、新しい人生の舞台に立ちました。学生と社会人の違い。それは単なる立場の変化ではなく、社会に責任を持ち、自らの力で価値を生み出し、人の役に立つ人生へ踏み出したということです。

贈りたい言葉があります。「置かれた場所で咲きなさい」。教育者であり修道者でもあった渡辺和子さんの有名な言葉です。人生は必ずしも、望んだ場所に身を置けるわけではありません。むしろ、多くの場合は、与えられた場所で生きることになります。しかし、どんな場所であっても、自らの努力で意味を生み出し、花を咲かせることはできる。それが生きるということ。

中広グループは地域社会に根ざした広告会社です。「地域みっちゃく生活情報誌」をはじめ、さまざまなフリーメディアを日本全国で発行し、現在では日本最大級のフリーメディア企業へと成長しました。創業49年、志を持った先人たち・同志たちが、中広グループの存在意義(下記)を胸に、地域のために汗を流し続けてきた結果です。

- ・理念…広告業を通して「地域社会への貢献」
- ・社是…人が命・人が宝・人が財産、機会損失の排除
- ・社訓…飲水不忘掘井人

広告とは単なる宣伝ではありません。人を動かす力です。人が動けば店が、街が、地域が元気になる。私たちは広告を通して地域経済を動かし、生活を豊かにし、日本社会に活力を生み出す仕事をしているのです。

AI時代に問われる  
人間学で自らを鍛える

今、日本の国力は決して楽観できる状況ではありません。人口減、地方の衰退、停滞する経済、そして厳しい国際情勢。私は思うのです。このような時代に対抗できる力は、最終的には「人間力」であると。だからこそ常々、「人間学」の重要性を説いています。

人間学とは、人間とは何か、どう生きるべきかを考える学びです。知識や技能だけではなく、人格、志、倫理、責任感といった、人間の根幹を鍛えます。人は生まれた瞬間から人間で

すが、人格は社会で人と交わり、責任を担い、失敗を経験しながら、少しずつ育てていくものです。その過程こそが人間としての成長であり、人間学の実践です。そしてその最も大切な場が「働くこと」です。人間学とは難しい理論でもなんでもない。「働くなかで人としての道を学び続けること」です。

これからの社会はさらに大きく変わります。第4次産業革命、AI時代です。中広グループではAIの導入を積極的に進めていますが、重要なのは技術そのものではありません。社員一人ひとりがそれを使いこなせるかどうかであり、人間を成長させるのはあくまで志と学びです。あなたは今、その変革の真っ只中に加わってくれました。これは大きなチャンスです。時代の転換点に立ち会える人間は幸運なのですから。



置かれた場所で咲きなさい

伝える質が心を動かす  
広告の真髄を極めよう

広告の仕事の本質についても触れておきましょう。私はよくこう申します。「人生の9割は伝えることでできている」と。親子、友人、恋人、仕事、あらゆる関係は「伝える」ことで成立しています。この行為を、社会的な仕事として行うのが広告です。クライアントがもつ価値や思いを伝え、消費行動を促し、地域経済を活性化させ、時には社会の価値観さえも形づくる。児童虐待防止活動に心血を注ぐのも、その一環です。

もし相手が動かないなら、伝える量が足りないか、伝え方が下手か、この2つしか理由はありません。ザイアンスの法則という心理学の原則があります。人は何度か接触するものに対して、次第に好感を持つという法則です。広告が繰り返され、情報誌が毎月届くのは、この人間心理の本質に基づいています。

しかし、伝えるという行為にはもう1つ重要な要素があります。それは伝える質です。広告のスキルは、相手の立場に立つことから始まり

ます。何を求め、何を感じ、どんな言葉に心を動かされるのか。つまり広告とは人間理解の仕事であり、そして人間理解の根底には人間学があります。どれだけ技術があっても、信頼されなければ人は動きません。信頼とは、テクニックではなく、生き方から生まれるものなのです。

4つの指針を胸に  
常に上機嫌であれ

では、具体的にどのようにして人間力を磨くべきでしょうか。4つの指針を申し上げます。

まず意識してほしいのは、「雑心を去ること」です。人は年齢で大人になるわけではありません。社会人とは覚悟のある人間です。学生気分

の甘えは捨てましょう。覚悟の土台となるのが、2つ目の指針である「志を立てること」です。志のない人生は羅針盤のない船です。中広グループには地域を元気にするという志があります。この志を忘れた瞬間、仕事は単なる作業になります。

自分を取り巻く環境を整えるべく、「交友を択ぶこと」も忘れてはなりません。人は付き合う人で決まります。愚痴を言い合う仲間に安住するのではなく、互いに高め合う仲間を選ぶ勇気を持ちましょう。

最後に、生涯を通じて「学に勉むこと」。私は喜寿を過ぎましたが、学び続ける覚悟で、今年の抱負は「書脩」としました。学ぶとは知識を増やすことではなく、自分を磨き、昨日の自分より一歩成長することです。学ぶことを怠らない姿勢が学問の本質です。

これら4つの実践とともに、私がモットーとしている「上機嫌で生きる」という姿勢を大切にしてください。上機嫌とは気分のことではありません。周囲の人が「あの人は上機嫌な人だ」と感じるかどうかです。上機嫌に生きる秘訣は、相手を肯定することです。素直さ、謙虚さ、感謝の心、この3つを忘れなければ、人は自然と上機嫌な人間になります。そして上機嫌な人間が増えれば、中広グループは強く、逞しくなります。

あなたは今日から、中広グループの一員です。地域を元気にする志のもと、広告という仕事を通して人を動かし、社会を動かし、日本を元気にする。その最前線に立つ同志です。どうか、置かれた場所で花を咲かせてください。努力を重ねてください。学び続けてください。中広グループには、限りない未来があります。その未来を創るのは、今ここにいるあなたです。ともに歩み、成長しましょう。心から歓迎します。  
春爛漫、卯月、国盗りの山を仰ぎ、如水こと二代目後藤次

11,756,562部

※情報は2026年3月発行号に基づき掲載しています ※VC発行エリアを含む ※世帯別到達率は配布部数を2025年9月1日現在の各県が公表している世帯数で割り算 ※一部イレギュラーな発行に伴い4月に流通していないものを含む ※発行日は月により変動する可能性があります。詳細はお問い合わせください ※上記部数には設置・季刊誌媒体を含みません

北海道 道内発行媒体数 6誌 928,540部

11月 11月号 SORA vol.133 滝川市・砂川市・赤平市・歌志内市・新十津川町・奈井江町 41,500部 20日発行

12月号 ふりっぼー 札幌市豊平区・清田区・南区・中央区(東部)・北広島市大曲 229,675部 第4火曜日発行

12月号 豊平区・清田区・南区版 vol.241 札幌市豊平区・清田区・南区・中央区(東部)・北広島市大曲 229,675部 第4火曜日発行

12月号 北区・東区版 vol.212 札幌市北区・東区 236,370部 第4火曜日発行

12月号 白石区・厚別区版 vol.238 札幌市白石区・厚別区中央区(創成川より東)・江別市大森地区 173,615部 20日発行

12月号 西区・手稲区版 vol.248 札幌市西区・手稲区中央区(西部)小樽市(一部) 186,380部 第4火曜日発行

12月号 AO vol.22 千歳市・恵庭市 61,000部 第4木曜日発行

12月号 岩手県 県内発行媒体数 1誌 120,000部

12月号 秋田県 県内発行媒体数 1誌 137,200部

12月号 QKuRaSu vol.201 秋田市 137,200部 1日発行

12月号 宮城県 県内発行媒体数 5誌 607,770部 県内世帯到達率 50%以上

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

茨城県 県内発行媒体数 5誌 250,280部

12月号 ひたち 日立市 62,000部 25日発行

12月号 にしも vol.154 筑西市・下妻市・結城市 44,000部 25日発行

12月号 こがも vol.130 古河市・埴町・栃木県野木町 52,000部 25日発行

12月号 かす 鹿嶋市・神栖市・潮来市 50,000部 25日発行

12月号 ちいき新聞 守谷市・つくばみらい市・取手市 42,280部 毎週金曜日発行

12月号 栃木県 県内発行媒体数 1誌 52,000部

12月号 おりっぷ 小山市 52,000部 25日発行

12月号 群馬県 県内発行媒体数 5誌 343,000部

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

千葉県 100万部以上! 県内発行媒体数 39誌 1,698,485部 県内世帯到達率 50%以上

12月号 ちいき新聞 習志野市・船橋市 40,230部 毎週金曜日発行

12月号 佐倉西版 vol.2302~2305 佐倉市 43,620部 毎週金曜日発行

12月号 八千代台版 vol.2302~2305 八千代市 43,290部 毎週金曜日発行

12月号 船橋東版 vol.2302~2305 船橋市 46,010部 毎週金曜日発行

12月号 習志野西版 vol.2302~2305 習志野市 38,455部 毎週金曜日発行

12月号 千葉NT版 vol.1417~1420 印西市・白井市 47,365部 毎週金曜日発行

12月号 成田版 vol.1417~1420 成田市 42,000部 毎週金曜日発行

12月号 佐倉東・酒々井版 vol.1417~1420 佐倉市・酒々井町 23,120部 毎週金曜日発行

12月号 富里・八街版 vol.1417~1420 八街市・富里市 19,515部 毎週金曜日発行

12月号 船橋北版 vol.1299~1302 船橋市 32,615部 毎週金曜日発行

12月号 鎌ヶ谷版 vol.1299~1302 鎌ヶ谷市・白井市 40,050部 毎週金曜日発行

12月号 船橋南版 vol.1183~1186 船橋市 46,675部 毎週金曜日発行

12月号 船橋中央版 vol.1183~1186 船橋市・市川市 47,335部 毎週金曜日発行

12月号 八幡版 vol.1183~1186 市川市・松戸市 53,785部 毎週金曜日発行

12月号 市川版 vol.1175~1178 市川市 40,600部 毎週金曜日発行

12月号 船橋西版 vol.1183~1186 市川市・船橋市 56,035部 毎週金曜日発行

神奈川県 県内発行媒体数 3誌 580,420部

12月号 ARIFT 横浜南版 vol.1856 横浜市磯子区・港北区・神奈川区・中区・西区・南区・港南区・地区・保土ヶ谷区 173,900部 第3火曜日発行

12月号 横浜北版 vol.1856 横浜市港北区・鶴見区・神奈川区・青葉区・緑区・都筑区 226,800部 第3火曜日発行

12月号 川崎・大田版 vol.1856 川崎市中原区・川崎区・宮前区・東京都大田区・品川区 179,720部 第3火曜日発行

12月号 新潟県 県内発行媒体数 5誌 343,000部

12月号 まるごと下越! vol.96 新潟市・村上市(一部)新潟市北区(豊栄)胎内市・聖籠町 54,000部 30日発行

12月号 まるごと豊栄! vol.144 三条市・燕市・加茂市・弥彦村 64,000部 25日発行

12月号 まるごと上越! vol.126 上越市・妙高市 63,000部 20日発行

12月号 まるごと新潟! vol.7 新潟市中央区・西区 60,000部 28日発行

12月号 まるごと生活情報 vol.503~504 長岡市・見附市・小千谷市 102,000部 第2・4土曜日発行

12月号 富山県 県内発行媒体数 1誌 33,500部

12月号 niikawa vol.6 魚津市・黒部市・滑川市 33,500部 月発行

12月号 福井県 県内発行媒体数 1誌 33,928部

12月号 kirameki club vol.214 敦賀市・美浜町 33,928部 25日発行

12月号 山梨県 県内発行媒体数 3誌 154,000部

12月号 ピアレ vol.164 笛吹市・山梨市 38,000部 25日発行

12月号 Parupi vol.263 甲府市・甲斐市・中央市・昭和町 82,000部 第4月曜日発行

12月号 静岡県 県内発行媒体数 8誌 497,480部

12月号 mydo 三島市・清水町 67,900部 月末発行

12月号 沼津版 vol.361 沼津市 57,700部 7月発行

12月号 富士版 vol.399 富士市 69,200部 月末発行

12月号 富士宮版 vol.166 富士宮市 30,400部 最終土曜日発行

12月号 葵区版 vol.131 静岡市葵区 79,310部 第3火曜日発行

12月号 駿河区版 vol.128 静岡市駿河区 75,210部 第3火曜日発行

12月号 清水区版 vol.100 静岡市清水区 67,360部 第3火曜日発行

12月号 ふじえへら vol.93 藤枝市 50,400部 20日発行

12月号 愛知県 100万部以上! 先月より100部増 県内発行媒体数 26誌 1,721,790部

12月号 くれよん 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 あやもっつ vol.4 東郷町 20,000部 第4金曜日発行

12月号 KANRAU club vol.101 みよし市 23,100部 第3金曜日発行

12月号 ゆいまる vol.117 豊明市 26,610部 第3金曜日発行

12月号 cocolu vol.12 刈谷市・知立市 62,000部 第3金曜日発行

12月号 北知多フリマ vol.62 大府市・東海市・東浦町 65,000部 第4金曜日発行

12月号 5月号 女城フリマ vol.61 安城市 40,300部 第3金曜日発行

12月号 岡崎フリマ vol.46 岡崎市 62,300部 第3金曜日発行

12月号 オレンジクラブ vol.21 蒲郡市 35,000部 20日発行

12月号 Step vol.265 半田市 65,400部 25日発行

12月号 はる vol.157 春日井市 114,900部 第4金曜日発行

12月号 かわる vol.133 小牧市・豊山町 60,100部 第4金曜日発行

12月号 Wao!Club vol.276 北名古屋市 35,330部 第4金曜日発行

12月号 三重県 県内発行媒体数 9誌 624,909部 県内世帯到達率 79.5%

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 奈良県 県内発行媒体数 2誌 106,000部

12月号 かしら vol.101 橿原市 43,000部 28日発行

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 鳥取県 県内発行媒体数 3誌 158,700部 県内世帯到達率 65.9%

12月号 つばさ vol.157 鳥取市 64,000部 第4月曜日発行

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 香川県 県内発行媒体数 2誌 106,000部

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

12月号 12月号 12月号 12月号 12月号

※QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です

掲載レスポンス 『地域みっちゃく生活情報誌』に掲載した広告の反響をご紹介します。

3月号では新年度に向けた求人企画を実施。働くイメージが湧きやすいように、誌面には1日のスケジュールを記載し、求人サイトにも情報を載せることで反響が増大。発行2週間で12件の応募につながった掲載企業もありました。

誌面とウェブの相乗効果で応募数を最大化

年間を通して、買取・販売の広告を掲載いただいているレコード店。ブランディングを重視した誌面内容により、新規客の増加に加え、実際に雑誌を手にとった読者からの反響も届いているようで、掲載効果に満足いただいています。

継続掲載が生んだブランド認知と集客力

情報誌見積サイト

HAPPY MEDIA GUIDE 全国で配布しているフリーマガジン『地域みっちゃく生活情報誌』への広告出稿の見積作成、問い合わせが可能!

サイズ別料金が知りたい! 見積もりが今すぐ欲しい!

サイトで今解決! QRコード

若者ならではの発想で地域の課題解決を提案

地域みっちゃん生活情報誌

## 高校生主役のイベントの熱意を地域へつなぐ

『ぼてじゃこ倶楽部』2月号では、滋賀県教育委員会が主催する「北の近江振興高校生サミット」を表紙・巻頭特集で紹介いたしました。本事業は長浜市・高島市・米原市の県立高校9校で学ぶ高校生たちが参加し、地域の魅力活用や課題解決を探究し発表する取り組みです。



誌面では、単なるイベント告知に留まらず、中間報告会で見られた生徒間の熱い意見交流や、本番を見据えた真摯な眼差しをリアルに伝えることに注力。各校の瑞々しい発想を丁寧に紹介することで、読者の「応援したい」という共感を呼び起こすように工夫しました。

発行後、読者からは「活気ある素敵な取り組み」といった温かい声が多数寄せられ、サミットへの関心向上とともに地元の魅力再発見にも寄与しました。4月号では本番当日の詳細を掲載。これからも地域と次世代を結び架け橋として、後押ししてまいります。

(ぼてじゃこ倶楽部編集室・河嶋)

金融機関・地元店・読者を結ぶ新提案

SNS

## 紙とデジタルの相乗効果で地域経済を活性化

北伊勢上野信用金庫の「地域を元気にしたい」という理念を形にする新プロジェクトが始動しました。エリア内の3誌(「よっかいちai」・「Bellve club」・「リーガクラブ」)を網羅した隔月連載「JIMONE」では、「職員の皆さんの素顔」にスポットを当て、何でも相談できる親近感を醸成しています。



誌面掲載に留まらず、InstagramとLINEの運用も一括受託したのが今回の大きな鍵です。月4回の定期配信では、季節のコラムやマネー知識に加え、地元飲食店で使える「LINE友だち限定クーポン」を発信。地域の人気店と連携し、北伊勢上野信用金庫を起点とした地域経済の循環をデジタルとアナログの両軸で仕組み化しました。情報のプロとしてコンテンツ制作から運用まで伴走することで、クライアントのブランディングと地域活性を同時に叶える、弊社ならではの付加価値提案となっています。

(よっかいちai編集室・鶴橋)

「2月の今日は何の日」特集を実施

地域みっちゃん生活情報誌

## 記念日をフックに読者の消費行動につなげる

『かしのくらぶ』(奈良県橿原市発行)2月号では、購買動機が停滞しがちな2月に、「今日は何の日?」という記念日を軸にした企画を展開しました。読者の日常生活に具体的ななきっかけを提案することで、クライアントへの反響最大化を図るのが狙いです。



「2月6日・お風呂の日」では単なる施設紹介に留まらず、冬の寒さが厳しい時期に合わせた温浴の健康価値を深掘りする記事広告として構成。2ページにわたる読み応えのある特集となりました。また「2月9日・肉の日」では、地元の人気店として認知されている複数店舗を掲載。そのほか、「2月14日・バレンタインデー」に合わせたスイーツなども紹介できました。

『かしのくらぶ』の世帯到達率約76%という網羅性と、記念日という強い動機付けが運動し、地域経済を動かす仕掛けとして高い評価をいただくことができました。

(かしのくらぶ編集室・松下)

謎解きを活用したオレンジリボン啓発活動

イベント

## 解く楽しさが深い理解へ。新しい広告の形

このたび、まちトピアでは中広とコラボし、名古屋よりオレンジリボンキャンペーンの啓発活動を受託いたしました。その一環として、ウェブから参加できる謎解きゲームを作成し、児童虐待防止について楽しみながら学べる体験型コンテンツを提供いたしました。



本イベントの趣旨は大きく2点ございます。一つ目は若い世代へのオレンジリボンの周知。もう一つは、児童相談所虐待対応ダイヤル「189」のさらなる認知向上です。

謎解きイベントは、「受け手が自発的に謎を解く過程で情報を深く理解する」という独自のメリットがあります。各地で人気を博している話題性と、仕組みも高く評価いただき、今回の採択に至りました。イベントのメイン期間は11月中でしたが、好評につき3月末まで延長いたしました。

こうした謎解きイベントを活用した若年層への効果的なPRは、ぜひまちトピアへお任せください。

(まちトピア・後藤)

CHUCO CLUB

## 山形市と包括連携協定を締結

3月10日、株式会社中広ワークインと山形市は、人手不足対策と雇用創出に向けた地域課題解決を目的に包括連携協定を締結いたしました。求人情報誌「WorkinFree山形版」への市事業告知の掲載や、東北の就職説明会へのブース出展支援などで連携し、雇用対策を推進。地域に根ざしたHR支援と持続的な地域活性化を目指してまいります。

(中広ワークイン・高屋)



## 愛知県広報コンクールで奨励賞を受賞

愛知県が主催する「令和7年度愛知県広報コンクール」において、『広報とうごう』2025年3月号が広報紙部門町村部で奨励賞を受賞。ひきこもり相談窓口というデリケートなテーマを扱いながらも、ポップな色使いや親しみやすいデザインで、誰もが読みたくなる工夫を凝らしました。部署の垣根を超えて協力し、作り上げた成果を評価いただけたことをうれしく思います。

(あやもっこ編集室・八島)



## 第1回関東VCサミット開催

2月27日、東京にて「第1回 関東VCサミット」を初開催しました。当日は10社51名が集結。誌面の質向上や地域課題解決に向けた発表のほか、営業部門や編集制作部門を含む熱いグループディスカッションが行われました。今後も関東エリア63誌、約400万部のネットワークを生かし、連携の輪を広げ地域活性化を加速させていきます。



(アライアンス事業部・武)

VCTOPIC

宮城県「んだっちゃ!」株式会社石巻日日新聞社

## 社会課題を自分事に。空き家問題に挑む新提案

宮城県石巻市の空き家率は5.5%、約3,600件のほり、放置された物件が目立ちます。そこで地元不動産業が連携し、贈与型賃貸住宅という新たな選択肢を打ち出し、空き家を有効活用する取り組みを始めました。

巻頭特集では調査の様子を同行取材したほか、リフォーム、新築も取り上げ、トータルで住まいの今を考える内容としました。表紙はインパクトを重視し、キャッチコピーで「放置」を強調。巻頭特集から連動企画への流れも作り、読者の関心を高めました。

クライアントからは「問合せが相次いでいる」、読者からは「他人事ではない」「直面している課題」と多数の反響をいただいています。今後も地域課題に取り組む感度の高い情報誌を目指していきます。



▲ 3月号表紙・巻頭特集・連動企画

部署だより NO.147

FM事業部

『こんきくらぶ』編集室



▲ 「こんきくらぶ」編集室のスタッフ

滋賀県彦根市・犬上郡・愛知郡で発行している、地域みっちゃん生活情報誌『こんきくらぶ』。彦根市は、江戸時代の風情が残る歴史と文化のある城下町です。琵琶湖に面した美しい景観と、「ひこにゃん」に代表されるご当地キャラ文化の先駆け都市としても知られています。

犬上郡と愛知郡は、鈴鹿山脈の豊かな伏流水と、古くからの街道文化が交差するエリアです。彦根市が「お城の街」なら、この2つの郡は「豊かな自然、歴史的な寺院、そしてものづくりの街」といえます。

私たちはこの広大なエリアの魅力を振り起こし、地域の皆さんの日常を豊かにする情報を発信しています。「これからもたくさんの情報を待っています」「家に届いたらすぐ見たいと思う素敵な情報誌です」など温かな声に支えられ、2025年5月号で20周年を迎えました。

これからも地域の皆さんにとって、なくてはならない情報源として、また、新たな魅力を伝える発信源としてまい進いたします。

(こんきくらぶ編集室・入野)

## 編集後記

4月は少し甘酸っぱい季節です。新入社員を迎え、その初々しさに浮き足立つような、それでいて「しっかり育てなきゃ」と背筋が伸びるような、不思議な高揚感に包まれます。

そして、昨年までの新人が初めて先輩になるのもこの時期。実は誰よりもドキドキしているのではないのでしょうか。教える責任や手本となるプレッシャーは大きいものですが、新人の時期が「ポイント3倍期間」なら、先輩初年度は自分でも驚くほど成長できる「ポイント10倍期間」です。

基礎を終えた皆さんの応用力は、想像以上に高まっています。誰かと比べて苦しくなったら、外に視線を向けて「あんな広告を作ろう」という前向きなエネルギーに変えていきましょう。とはいえ、まだまだ甘えたい盛りの年子たち。ベテラン勢は、彼らを全力で可愛がることもお忘れなく。本年度も上機嫌で楽しんでまいります!

(広報・マーケティング 岡本)

HAPPY MEDIA

## 『ままこっと®』

園児から家庭に直接届く子育て情報満載のフリーマガジン



【配布先】 県内全域の幼稚園・保育園・こども園  
【発行時期】 年4回(1月・4月・7月・10月)  
【設置先】 産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等  
【発行部数】 みやぎ版/25,000部 ちば(中部版)/50,000部  
群馬版/57,000部 ちば(北西部版)/50,000部  
【仕様】 冊子A5版 オールカラー 埼玉東版/25,000部 岐阜版/57,000部

## 『Start!』

進路選びを応援する高校生のための就職応援メディア



【配布先】 高校  
【仕様】 冊子A4 オールカラー  
【発行エリア】 山形県、群馬県、岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、鳥取県、福岡県

## 『Workin』

アルバイト・パート・中途・新卒・派遣等、あらゆる雇用形態に対応した総合求人メディア



【設置先】 県内広域のスーパー・ショッピングモール・コンビニ・駅・大学など  
【発行部数】 青森版/12,000部 富山版/12,000部  
秋田版/12,000部 石川・福井版/12,000部  
【仕様】 冊子AB版 オールカラー 山形版/12,000部  
【発行時期】 隔週(月・火)※山形月一 岩手版/12,000部  
宮城版/33,000部

## 「講演会インフォ」

ゲスト講師、タレント選びからイベント企画立案、当日の運営までサポートするネットワークサービス



【登録講師数】 7,000名  
【年間実施件数】 400件以上

クリック

クーポンアプリ「フリモ」  
50%ダウンロード突破!

フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマホの中に!切り取らなくてもスワイプで簡単に使える!

※ダウンロード数 548,212件 (2026年3月21日現在)



クリック



# 地域を繋ぐ新戦略 『地域みっちゃん生活情報誌』2026展望

少子高齢化やデジタルシフトなど、社会構造が激変するなか、『地域みっちゃん生活情報誌』ブランドも転換点を迎えています。2026年度は紙媒体の枠を超え、WEBとのハイブリッド化、誌面の大幅リニューアル、配布体制の強化、そして読者エンゲージメントの深化へと舵を切ります。地域社会の課題解決をミッションに掲げ、クライアントと読者をより強固に結びつける情報誌事業関係5社の新たな挑戦と、今期の展望に迫ります。

## 中広

### 街を動かす情報誌の進化とそれを支える人材の進化

中広では2025年度に実装した「誌面求人×WEBサービス(ATS)」の連携で、従来比約5倍の高反響を実現しました。2026年度はこの成功モデルを他ジャンルに展開しつつ、その本質である「読者の行動変容」を可視化することで、情報の保存率や来店動機までを詳細に分析いたします。このDXやData Drivenによる「反響の科学」によって、情報誌による地域の笑顔づくり、賑わいづくりを一段階進化させます。

反響を出すことに最大限こだわるからこそ、スタッフ全員が地域を動かすプロデューサーになる必要があります。誌面の隅々まで地域愛にあふれ、読者の潜在ニーズを揺さぶる情報誌づくりを今以上に推進します。そのためにエリア制を新設し、前年度に圧倒的な成果を出したリーダーが複数拠点の編集室を伴走して、次世代を担うリーダーを直接育てる仕組みに挑戦。2027年度に予定する多エリア同時展開を支える人的基盤の構築にも取り組みます。

## CMS

### 圧倒的な物量とSNS戦略で市場シェアを拡大

中広メディアソリューションズは、「既存事業の強化」と「新規領域の開拓」という二段構えの戦略で持続的な成長を目指します。特筆すべきは、徹底した生産性向上を背景としたエリア拡大です。20万部もの増刷を計画しております。カバーできるエリアを広げるとともに、ご家庭には、より厚みのある地元情報がたくさんつまった「ARIFT」をお届けします。

また、既存クライアントへの深耕営業を強化し、市場の変化に合わせて、SNS運用支援やデジタル広告を組み合わせた高付加価値なソリューション提供を加速させ、最適なリソース配分の実現を提案するとともに、営業プロセスの可視化によって成約率の向上を実現します。地域密着という強みを活かしたメディアミックスは、競合他社にはない圧倒的な差別化要因となります。



## 関西ほど

### 37年目の大刷新、深化する「地域プラットフォーム」

関西ほどでは、2026年4月、創刊37年目を迎える『ばど』を劇的に進化させます。従来のAB判からA4判へとサイズを拡大し、視認性と情報網羅性を飛躍的に高めた完全リニューアルを実施いたします。この判型変更は単なる大型化ではなく、地域の「人」にスポットを当てた記事や、鮮度の高い一次情報をより魅力的に伝えるための器の拡張です。

新しい『ばど』が目指すのは、情報を届けるだけの媒体ではなく、読者の共感を生み出し、長く手元に置かれる「地域情報プラットフォーム」です。表紙デザインの一変と共に、コンテンツの質を極限まで高めることで、読者エンゲージメント(結びつき)を強化。読者が誌面に触れる時間を物理的に引き上げることで、クライアントの広告反響を最大化し、地域経済の活性化を牽引してまいります。

## ケイ・クリエイト

### 読者価値を最大化する「情報の黄金比」

ケイ・クリエイトは、広告と編集のバランスを再定義し、読者にとっての媒体価値を極大化する方針を打ち出しています。具体的には、特集記事を含む生活密着コンテンツの割合を定める「定量基準」を厳格に設定。読者が真に求める有益な一次情報を担保することで、情報の密度を高め読者満足度を高めます。

さらに、データサイエンスの視点を取り入れ、「勘」に頼らない、科学的な集客サポートを強化します。誌面に掲載されたQRコードの読み取

り状況や、エリアごとの反響を詳細に分析。今、地域の読者が「何に興味を持ち、どの情報を求めているのか」をリアルタイムで可視化します。このデータを活用することで、各業種やサービスが最も響く誌面構成を、根拠を持ってご提案することが可能になります。WEB記事やSNSとの連動も強化し、誌面外での接触機会を広げることで、読者との接触時間や発信情報の保存率の向上を実現。顧客の広告の投資対効果(ROI)の最大化を共に目指します。

## KPS

### 「届ける力」を磨き、地域最強のインフラへ

ケイビーエスが追求するのは、「正確に届ける」というメディアの根幹をなす、品質の徹底です。ブランド力を支えるポスティングネットワークの基盤をより強固にするため、「固定配布員の比率向上」に注力します。地域の事情に精通した「ヒトの手」による配布を重視することで、各家庭への確実なリーチを実現します。

「毎月、決まった時期に届くのが当たり前」という信頼関係を地域社会と築くことで、実質的な閲読率の向上を図ります。デジタル情報が溢れる時代だからこそ、物理的に隅々まで行き届く確かな配布体制は、地域最強のインフラとなります。きめ細やかな情報発信と強固な配布体制という両輪を回し、クライアントと読者を結ぶ「地域最強のプラットフォーム」としての地位を揺るぎないものにしてまいります。

5社それぞれが異なるアプローチをとりながらも、その根底にあるのは「地域社会への貢献」という共通の信念です。地域のより豊かな未来を創造していく私たちの挑戦にご期待ください。

<b>会社概要</b>	商号 株式会社 中広 (CHUCO CO., LTD.) 東証・名証 証券コード [2139]	
	創業 1978年	
	資本金 4億430万円	
	従業員 412名 グループ全体 730名 (2026年3月末現在)	
<b>事業内容</b>	フリーマガジン事業 プロモーション事業 クロスメディア事業	イベント・セミナー事業 通信販売事業 VC事業(ボランタリー・チェーン)
<b>理念</b>	広告業を通して「地域社会への貢献」	(地方創生に!)
<b>社是</b>	人が命・人が宝・人が財産 機会損失の排除	(社員が輝く組織に!) (モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ)
<b>社訓</b>	飲水不忘掘井人	(感謝の心で!)
<b>グループ会社</b>	株式会社中広メディアソリューションズ 株式会社ケイ・クリエイト 株式会社ケイビーエス 株式会社 関西ばど 株式会社まちとピア 株式会社中広ワークイン	https://chuco-ms.co.jp http://www.k-create.co.jp http://www.post-kps.co.jp https://www.kansaipado.co.jp https://www.machitopia.com https://chuco-workin.co.jp

第49期 基本方針

スローガン 50X テーマ AI Driven

<b>オフィシャル運営サイト</b>	●中広企業サイト ●中広採用サイト ●中広VCサイト ●フリモ(WEB)
	●講演会インフォ ●わくわく生活(楽天)他
	●販促blog ●HAPPY MEDIA GUIDE(情報誌見稿サイト)
	●ハッピーメディア®児童虐待防止運動 ●日本地域メディアネットワーク(JLMM)
<b>公式アカウント</b>	●Facebook ●YouTube ●Instagram ●X(旧Twitter) <a href="#">リンク集はこちら</a>
<b>加盟団体</b>	●JLAA 一般社団法人日本地域広告会社協会

2017年取得 ☆

次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業です

2016年取得 ☆

女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業です

## 営業拠点

<p><b>■ 本社</b> 岐阜県 岐阜市東興町27 名古屋本社 名古屋市中村区名駅1-1-1 24F</p> <p><b>■ FM事業部</b> 《北海道》SORA編集室 滝川市東町6-11 TEL.0125-74-6169 旭川市東光6条6-47 TEL.0166-85-6158 AO編集室 苫小牧市旭町3-7-6 TEL.0144-56-5704</p> <p>《宮城県》とみず!編集室 仙台市泉区泉中央1-33-7 2F TEL.022-341-4809 なうてい!編集室 名取市手倉田字諏訪532-1 1F西 TEL.022-797-8541 さきっぺ!編集室 大崎市古川旭5-3-2 2F TEL.0229-25-8792</p> <p>《群馬県》高崎フリモ 前橋フリモ編集室 高崎市新保町139-1 2F [高崎フリモ]TEL.027-353-8714 [前橋フリモ]TEL.027-353-8711</p> <p>伊勢崎フリモ 太田フリモ編集室 伊勢崎市茂島町2-3522-6 TEL.0270-61-6117 桐生みどりフリモ編集室 桐生市本町6-27-1 3F TEL.0277-47-7635</p> <p>《埼玉県》クッキーズ・とねじん編集室 久喜市久喜中央2-8-23 3F TEL.0480-38-6881</p> <p>《富山県》いかわプラス編集室 魚津市新金屋1-12-38 4F TEL.0765-57-5120</p>	<p>《福井県》きらめきくらぶ編集室 敦賀市野神40-277-2 1F TEL.0770-24-2622</p> <p>《山梨県》ParuPi・ビグレ編集室 甲府市上石田4-1-10 TEL.055-221-0682</p> <p>《岐阜県》GIFUTO編集室 岐阜市東興町27 4F TEL.0562-85-1077</p> <p>SARUBOBO編集室 高山市下岡本町2967-2 TEL.0577-34-5579</p> <p>Wao!Club・mintoup はしまる編集室 大垣市加賀野4-1-13 [Wao!]TEL.0584-75-1960 [mintoup]TEL.0584-77-4088 [はしまる]TEL.0584-71-6226</p> <p>GUJOプラス編集室 郡上市八幡町小野91-1 TEL.0575-67-0655</p> <p>たんどんくらぶ編集室 各務原市那加栄町14-1 TEL.058-380-6066</p> <p>きららくらぶ編集室 関市山道1-6-3 TEL.0575-24-4334</p> <p>かにさんくらぶ編集室 可見市今渡字町1595-190 TEL.0574-25-7009</p> <p>おりべくらぶ・らせるくらぶ編集室 多治見市太平町4-38 [おりべくらぶ]TEL.0572-21-2626 [らせるくらぶ]TEL.0572-55-2033</p> <p>maika club編集室 中津川市駒場字青木429-3 TEL.0573-62-2522</p> <p>《埼玉県》クッキーズ・とねじん編集室 久喜市久喜中央2-8-23 3F TEL.0480-38-6881</p> <p>《富山県》いかわプラス編集室 魚津市新金屋1-12-38 4F TEL.0765-57-5120</p>	<p>守山フリモ・アサヒセット編集室 志摩市東本郷地ヶ原町3-53 2F [守山フリモ]TEL.0561-42-5799 [アサヒセット]TEL.0561-42-6981</p> <p>ゆいまるくらぶ・かなつくらぶ あやもっこ編集室 長浜市宮司町1161-7 2F TEL.0749-68-2577</p> <p>《滋賀県》ぼてじゃこ倶楽部編集室 長浜市宮司町1161-7 2F TEL.0749-68-2577</p> <p>秋田営業所 TEL.018-833-4510</p> <p>盛岡営業所 TEL.019-624-4512</p> <p>仙台営業所 TEL.022-225-8010</p> <p>山形営業所 TEL.023-641-9012</p> <p>福島オフィス TEL.023-641-9012</p> <p>東京オフィス TEL.03-5484-8830</p> <p>高山営業所 TEL.076-442-5805</p> <p>金沢営業所 TEL.076-223-7581</p> <p>大阪オフィス TEL.06-7178-0531</p> <p>びわこ編集室 [大津北版] [草津・守山版] 大津市浜大津2-1-35 6F TEL.077-521-3911</p> <p>《奈良県》かしろくらぶ編集室 橿原市新賀町237-1 2F TEL.0744-48-0606</p> <p>《和歌山県》まいなあが・まいとん編集室 岩出市高瀬4-2 2F TEL.0736-67-7630</p> <p>《鳥取県》つばさ編集室 鳥取市吉方温泉3-860 2F TEL.0857-30-6446</p> <p>くらくらぶ編集室 倉吉市山根40-1 4F TEL.0858-27-0510</p> <p>こはくくらぶ編集室 米子市西福原2-9-49 2F TEL.0859-21-5400</p> <p>《広島県》はつカラ編集室 廿日市市新宮2-1-10 1F TEL.0829-30-6673</p> <p>えるびん編集室 福山市西町2丁目5-5 2F TEL.084-999-1535</p> <p>《福岡県》むなふ・おるね編集室 宗像市土穴1-3-34 1F [むなふ]TEL.0940-72-6101 [おるね]TEL.0940-72-6102</p>	<p>《佐賀県》月刊TOSS編集室 鳥栖市東町1-1064-15 1F TEL.0942-50-9619</p> <p>《東京プロモーション事業部》港区新橋2-16-1 9F TEL.03-6910-2940</p> <p>ES部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-248-5611</p> <p>《中部プロモーション事業部》名古屋市中村区名駅1-1-1 24F TEL.0552-571-2139</p> <p>《ビジネスプロデュース事業部》ビジネスプロデュース部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511</p> <p>関西プロモーション部 大津市浜大津2-1-35 6F TEL.077-521-3911</p> <p>九州プロモーション部 [九州プロモーション課] 北九州市小倉北区埴町1-3-15 4F TEL.093-383-7581 [福岡BP課] 福岡市早良区西新5-1-30 3F TEL.092-833-5250</p> <p>《アライアンス事業部》VC部 岐阜市東興町27 4F TEL.058-247-2511</p> <p>《EC統括室》大垣市加賀野4-1-13 TEL.0584-74-0745</p> <p>《管理本部》経理部・総務人事部 岐阜市東興町27 2F TEL.058-240-4005 [購買流通課]TEL.058-246-0285</p>	<p>《グループ会社》株式会社中広ワークイン 本社 仙台市若林区舟丁18-2 3F TEL.022-706-1481</p> <p>青森営業所 TEL.017-742-4560</p> <p>八戸オフィス TEL.017-742-4560</p> <p>秋田営業所 TEL.018-833-4510</p> <p>盛岡営業所 TEL.019-624-4512</p> <p>仙台営業所 TEL.022-225-8010</p> <p>山形営業所 TEL.023-641-9012</p> <p>福島オフィス TEL.023-641-9012</p> <p>東京オフィス TEL.03-5484-8830</p> <p>高山営業所 TEL.076-442-5805</p> <p>金沢営業所 TEL.076-223-7581</p> <p>大阪オフィス TEL.06-7178-0531</p> <p>株式会社関西ばど 本社 大阪市西区粉本町1-10-24 5F TEL.06-6479-3113</p> <p>北大阪支社 TEL.072-827-0810</p> <p>東大阪営業部 TEL.06-6729-8101</p> <p>株式会社中広メディアソリューションズ 本社・横浜オフィス 横浜市西区みなとみらい3-3-3 11F TEL.045-514-1409</p> <p>埼玉オフィス TEL.048-767-8238</p> <p>埼玉西オフィス TEL.04-2928-3277</p> <p>仙台オフィス TEL.022-792-8101</p> <p>山形オフィス TEL.023-616-7390</p> <p>株式会社ケイ・クリエイト 一宮本社 一宮市木曽川町里小牧寺東125 TEL.0586-86-0608</p> <p>岩倉支社 TEL.0587-96-8331</p> <p>清須支社 TEL.052-908-2877</p> <p>静岡オフィス</p> <p>株式会社ケイビーエス 本社 岩倉市新御町1-50 2F TEL.0587-96-8336</p> <p>大阪支社 TEL.06-6780-3270</p> <p>株式会社まちとピア 港区新橋2-16-1 9F TEL.03-6910-2940</p>
---	--	--	--	--

●おもなCSR・CSV活動 ●地域みっちゃん生活情報誌®